



安城南中学校 第1学年通信
令和8年10月29日
No. 8

『初めての合唱コンクール』

暑い夏を乗り越え、朝晩はすっかり冷え込む季節になりました。

雨が続き、天候が心配された体育祭も、当日は晴天。夏休み明けから練習してきたことを全て発揮して、団で1つになり、最高の体育祭を作り上げることができました。

そして、次は合唱コンクール。

朝から教室でCDを流し、意識を高めている学級。昼放課、パートごとに集まって練習している学級。指揮者や伴奏者、パートリーダーが集まって話し合っている学級。各学級、それぞれの向き合い方で合唱に真剣に取り組む姿をこれまでたくさん見てきました。本番では、全ての過程を力に変え、素敵な歌声を体育館に響かせてください。

保護者の皆様、日頃から本校の教育活動にご協力くださり、ありがとうございます。大きな行事を経て、成長していく子どもたちの力になれるよう、1年生職員一同支えていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

11月の行事予定

- 3 (火) 文化の日
- 4 (水) さわやか：南中タイム
- 5 (木) PM 4 5 分授業 下校 15:10～
- 6 (金) PM 小中音楽会 午前 4 時間授業
下校 12:55～
- 9 (月) 授業変更 木②④火⑤⑥
後期委員会②
- 10 (火) 第4回定期テスト範囲発表
先生と話そう週間(希望者)
- 11 (水) 先生と話そう週間(希望者)
- 13 (金) 先生と話そう週間(希望者)

10 (火)、11 (水)、13 (金) 下校 15:20～
先はな週間(希望者) 最終下校 16:15

- 16 (月) 下校 14:35～
- 17 (火) 第4回定期テスト①
下校 13:20～
- 18 (水) 第4回定期テスト②
下校 13:40～
- 24 (火) 終日 45 分授業 下校 15:10～
- 25 (水) さわやか：南中タイム
終日 45 分授業 下校 15:10～
- 26 (木) 生徒議会 PM 4 5 分授業
⑥みんなだいじ♡プロジェクト
下校 15:10～
15:15～ 後期生徒議会
- 27 (金) 県民の日ホリデー
- 30 (月) AM 4 時間授業 4 5 分授業
2 学期懇談会 持込資源回収
下校 13:20～

12月の主な行事予定

- 1 (火)～4 (金) 2 学期懇談会 持込資源回収
- 2 (水) さわやか：つながりたいむ♡
- 9 (水) さわやか：生徒集会
- 16 (水) さわやか：南中タイム
- 17 (木) 後期生徒議会
- 22 (火) 給食終了
- 23 (水) 2 学期終業式
- 24 (木) 冬季休業(～1/6)

※下校時刻の記載のない場合の下校時刻は
下記のとおりです。

月 14:45～ 火・金 15:25～
水・木 15:45～



合唱コンクールに向けて

1組

パートリーダーとして、学級の一員として、最高の合唱コンクールにしたいです。そのために、不安なところは家で音源を聞いたり、伴奏の人に音を弾いてもらったりして、自信をつけて他のパートに声がかき消されないような声量で歌いたいです。普段の練習から音程やリズム、声量に気をつけ、歌い終わった後、やれることは全部やったぞ、やりきったぞと思いたいです。

2組

合唱コンクールに向けて、伴奏者として頑張りたいことは、みんなを引っ張っていくことです。指揮者やパートリーダーと力を合わせて、みんなを最優秀賞に導きたいです。体育祭の綱引きでは、悔しい思いをしました。その悔しさをバネにして、一生懸命頑張ります。最優秀賞はどこにも譲りません。僕たち2組が取ります。

3組

私はソプラノのパートリーダーです。合唱タイムの振り返りを teams に投稿したり、できていないところを何回も練習したりしました。パートリーダーが慌てっていると他の人たちが困ってしまうので、事前に練習内容を決めて、時間をたくさん使えるようにしました。合唱コンクールまで残り少ないけれど、たくさん練習して、最高の合唱をみなさんにお届けします。

4組

僕はアルトのパートリーダーになりました。パートリーダーとして大切にしてきたことは、「自分はできる、4組はできる」と自信をもつことです。体育祭で悔しい思いをした分、合唱コンクールに向けて頑張ってきました。合唱コンクールが終わった時、みんなでやりきったと思えるといいなと思います。

5組

僕は、合唱コンクールに向けて、2つのことを意識していきたいです。

1つ目は、テノールのパートリーダーとして、楽譜をよく見て、声の大小や高低を確認し、テノールの全員に共有することです。

2つ目は、声かけです。声かけをしないと練習が始まらないので、こまめに声かけをしていきたいです。

これらのことを意識して、チームワークを良くして本番を迎えたいです。

6組

どうしても自分が書きたいので書いています。「合唱」をするのは楽しいです。でも、当たっていない音程で音楽を合わせるのは、合唱ではありません。美しいハーモニーを奏でてこそ音楽として成立すると思っています。そのための基礎練習は地味で楽しくないけれど、6組はぎりぎりまでこの個人練習を重ねてきました。その上で成り立つ表現です。6組はパワーだけで乗り切らず、少し繊細な部分にも挑戦しています。

7組

私はソプラノのパートリーダーとして、自分から積極的に声を出すことで、みんなを歌声で引っ張っていきたいと思います。「変わらないもの」に込められて思いを大切に、クラス全員で心をついに、聴いている人の心に響く合唱を目指します。1人1人が全力で練習に取り組み、1年7組らしい合唱をつくって、最優秀賞を目指したいと思います。

8組

笑顔で歌う。

強弱を意識して歌う。

指揮者として、合唱を引っ張る。

リーダーとして、自分をもっと努力する。

曲、歌詞に合った表現で歌う。

出だしを柔らかく歌う。

伴奏でもっと抑揚をつける。

強弱記号、表現を聴いている人に届ける。

10～14組

僕が合唱コンクールでがんばりたいことは、大きくさわやかな声で歌うことです。また、ハンドベルはしっかりと音を出したいです。みんなの前で歌ったり、ベルを演奏したりするのは緊張するけれど、がんばります。

